

## 関東地区で「ブロック会議・技術者研修会」を実施

平成 29 年 12 月 8 日  
一般社団法人 日本船舶電装協会

一般社団法人日本船舶電装協会（会長：柏原 健二）は、全国各地において各地区の船舶電装協議会の協力を得て「ブロック会議・技術者研修会」を実施していますが、去る 12 月 5 日（火）に横浜市で関東地区の同会議・研修会を開催しました。

この事業は、公益財団法人日本財団の助成事業として行っているもので、船舶電気装備工事に携わる当会会員企業にとって船舶安全法等関係法規を十分に理解しておくことが、船舶の適正な電装設計、工事を行なう上で極めて重要であることから、国土交通省及び日本小型船舶検査機構のご協力を得て、①船舶検査法令等の理解を深め、最新情報の収集を主な目的とした「ブロック会議」②「技術者研修会」の 2 部構成で、毎年全国の 11ヶ所で実施しているものです。

ブロック会議には、関東運輸局から佐藤 誠次席海事技術専門官、日本小型船舶機構横浜支部から長 誠也支部長の出席をいただき、電装工事における構造用接着剤の使用事例の紹介や施工上のメリット等、及び小型船舶の検査実施時における主な指摘事項や船灯設置上の留意点等について説明がありました。

また、今年度の技術者研修会のテーマである「電装作業安全衛生講習」では、株式会社重松製作所営業本部企画室の増田庄司氏（労働衛生コンサルタント）を講師に招いて、電装作業者が現場で被災することのないようにヘルメット、ゴーグルやマスク、耳栓等の使用方法や作業時の注意事項等について実技を交えて講習を行いました。

○平成 29 年 12 月 5 日（火） 神奈川県横浜市 ナビオス横浜（参加者：20名）

次回のブロック会議・技術者研修会は平成 30 年 2 月に北陸信越、四国地区で行う予定です。

以上

連絡先 （一社）日本船舶電装協会 03-3504-0858 松坂

<ブロック会議>



<技術者研修会 電装作業安全衛生講習>

